

## 日本材料学会腐食防食部門委員会への入会のご案内

日本材料学会腐食防食部門委員会は、腐食防食に携わる研究者・技術者によって構成されています。本会は、別紙に掲載しましたように、実用的な主題のもとに、年間6回の例会（1例会あたり5～6件の講演）を開催致しております。加えて、年2回程度、その時々の特ピックスを紹介する研究集会を開いております。本会は、1962年以来、例会は220回を越え、研究集会は50回を越えるに至っております。

本会は、発足当時より、腐食防食の要は現場にあるとの認識に立って活動を続けて参りました。したがって、例会も、具体的な腐食事例や実際の防食技術に力点を置いた講演内容となっております。講師には、各分野の実務において指導的な立場におられる方々にお願ひし、豊富な経験に基づいた内容となるよう配慮致しております。また、研究集会では新しい防食技術の理解や開発に対応すべく、開発途上の技術や基礎理論の紹介を積極的におこなっております。

各例会ならびに研究集会の講演内容は、資料として印刷製本し、会員の皆様に無料配布致しております。本資料には、腐食事例や現場データを多く含んでおり、参考書やデータブックに無い情報が数多く盛り込まれています。また、参考文献についても網羅されており、防食技術者、研究者にとって必携の書であると自負いたしております。

実際面で重要な課題が生じたときは、タスクグループを設けて討論し、その成果を例会または印刷物として一般に還元しております。最近では、『実験で学ぶ腐食防食の理論と応用』『二相ステンレス鋼の上手な使い方 その特性と使用実績』が印刷物として発刊されています。

本会では、この分野に携わっておられる方々にお集まりいただき、幅広い討論を通じて、防食技術の発展に寄与していきたくと考えております。

この機会に是非、本会への入会をご検討下さいますようご案内申し上げます。

ご興味のある方は、日本材料学会宛、お問い合わせ下さい。なお、ご入会の際には、委員会資料代として、1法人あたり30,000円の年会費を申し受けます。但し、日本材料学会賛助会員であることが必須であり、65,000円の年会費が必要であることを申し添えておきます。

【入会申込先】 〒606-8301  
京都市左京区吉田泉殿町 1-101  
日本材料学会 腐食防食部門委員会  
TEL 075(761)5321 FAX 075(761)5325